

DPCデータを用いた脳卒中発症モニタリングに関する研究

1. 研究の対象

研究実施許可後～2029年3月31日までに下記の対象病院で急性期脳卒中の診断を受けて加療を受けた方

(岩手県)

岩手医科大学附属病院、岩手県立中央病院、岩手県立中部病院、盛岡赤十字病院、盛岡友愛病院、岩手県立大船渡病院、岩手県立胆沢病院、岩手県立宮古病院、岩手県立磐井病院、岩手県立久慈病院、岩手県立二戸病院、北上済生会病院、盛岡市立病院、岩手県立釜石病院、独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター、美希病院、岩手県立千厩病院、奥州市総合水沢病院、栃内第二病院、孝仁病院、岩手県立遠野病院、岩手県立江刺病院、宝陽病院、美山病院、南昌病院、いわてリハビリテーションセンター、栃内病院、岩手県立東和病院、内丸病院、川久保病院、西城病院、岩手県立高田病院、八幡平市立病院、松園第二病院、荻野病院、昭和病院、岩手県立軽米病院、三愛病院、釜石のぞみ病院、中津川病院、八角病院、東八幡平病院、岩手県立大槌病院、岩手県立山田病院、盛岡つなぎ温泉病院、奥州市国民健康保険まごころ病院、岩手県立一戸病院、一関市国民健康保険藤沢病院、国民健康保険葛巻病院、洋野町国民健康保険種市病院、医療法人社団高松病院、岩手県立大東病院、滝沢中央病院、町立西和賀さわうち病院、奥州病院、遠山病院、盛岡南病院、宮古第一病院、鶯宿温泉病院

(岩手県外)

八戸市立市民病院、八戸赤十字病院、青森労災病院、かづの厚生病院、平鹿総合病院、気仙沼市立病院、栗原市立栗原中央病院、栗原市立若柳病院、登米市立登米市民病院

2. 研究期間

研究実施許可後～2031年3月31日まで

3. 予定症例数

予定症例数 約 18,000 件

4. 研究目的・方法

診療報酬請求のための診断群分類包括評価データ（DPCデータ）内に含まれている傷病名、発症日情報、入院目的情報を用いて急性期脳卒中発症患者を抽出し、患者個人情報個人が特定されないように加工して収集する岩手県脳卒中発症モニタリングを構築します。

5. 研究に用いる情報

情報：氏名、入院時または脳卒中発症時の年齢階級（5歳階級）、性別、居住市町村
入院契機病名、入院主病名、入院年月日、退院年月日、転帰など

本研究では同意撤回の際に個人を識別する目的で氏名情報を収集します。本研究で取得した上記の情報は、研究終了後5年間保管し、保管期間終了後は適切に廃棄します。また、上記の試料・情報は、将来別の研究に二次利用する可能性及び他の研究機関に提供する可能性があります。

6. 研究費および利益相反

本研究は、日本学術振興会科学研究費補助金「悉皆調査による脳卒中発症登録と DPC データによる脳卒中発症モニタリングに関する研究」(24K13486)を用いて行われます。研究者は本研究に関係する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益関係(利益相反)はありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

岩手医科大学医学部 総合診療医学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-613-6111 (内線 6304)

FAX：019-626-3721

研究責任者：大間々 真一

研究事務局：岩手医科大学医学部 総合診療医学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-613-6111 (内線 6304)

FAX：019-626-3721

E-mail：somama@iwate-med.ac.jp

担当：大間々 真一

-----以上